

2020年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 福沢商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考						
				目標①		目標②		得られた効果		A B C D評価					今後の展開・改善点等					
				指標	数値	指標	数値	総合評価	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足		目標①	目標②				
巡回・窓口相談指導事業	小規模事業者の事業計画策定と実行支援をすずめ、相談会・セミナーによる集団指導や個別指導等を通して販路拡大に関する専門相談会を開催するとともに、金融・労務・税務を中心とした経営改善普及事業の更なる普及と利用促進を図る。	①巡回指導実施企業数362社（うち、非会員数12社） ②巡回指導延件数475社（うち、非会員数13社） ③窓口指導実施企業数386社（うち、非会員数57社） ④巡回指導延件数3021社（うち、非会員数90社） ⑤課題解決提案件数40件（うち、非会員数0社） ⑥経営革新承認件数 2件（経営革新1件、経営力向上1件）	小規模事業者	指標 巡回窓口指導延件数 (達成度 87.3 %)	1,600	実績 数値 1,396	指標 課題解決提案件数 (達成度 100.0 %)	40	実績 数値 40	今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で巡回指導は計画通りに行うことはできなかったが、逆に窓口において資金繰り悪化による金融相談、補助金申請のための事業計画の作成支援や給付金・協力金申請支援等を中心に指導を行った。	総合評価 A	事業実施評価 B	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者は多く、引き続き補助金・助成金の申請支援や経営諸問題の早期解決に取り組むため、窓口相談を中心に実施する。またオンラインによる相談に対応する。	○
講習会事業（県費事業）	変化する経済環境への対応に苦慮する小規模事業者に対し、基本的な知識・技術の取得や時事的な問題への啓蒙、ならびに経営上で直面する問題解決に向けた個別専門相談により事業の質的向上と円滑な事業運営に資する。	①集団 経営革新1回3人/経営一般5回32人/労働1回3人/税務1回13人 全8回延参加小規模事業者数51人 ②個別 金融10回延21人/税務7回延55人/労働7回延12人/延参加小規模事業者数88人	小規模事業者	指標 延べ参加事業者数 (達成度 70.2 %)	198	実績 数値 139	指標 延べ参加事業者数 (達成度 %)		実績 数値	新型コロナウイルス感染症関連を中心にセミナー・相談会を実施した。補助金・助成金の手続きに役立つセミナー・個別相談会や、テレワーク、BCP作成等話題になったキーワードに関連したセミナーを開催した。	総合評価 B	事業実施評価 C	自己評価 C 目標達成度 C	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足 新型コロナウイルス感染症により、セミナー開催が計画通りできなかった	目標① 上げる	目標② 実施方法① 実施方法②	セミナーに関しては、オンラインによる参加もできるように対応する。	
記帳継続指導事業（記帳機械化）	個人事業主を対象に正しい記帳方法の指導と源泉事務や決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自動化や数値管理により経営力の向上を図る。	①記帳継続対象事業所36事業者 記帳機械化対面等指導延回数483回 指導日数 200日	小規模事業者	指標 記帳機械化対面等指導延回数 (達成度 241.5 %)	200	実績 数値 483	指標 延べ参加事業者数 (達成度 %)		実績 数値	今年度は青色申告65万円控除を受けるために電子申請が必須となり、マイナンバーカードの取得を促した。その理解を得ると、申請方法の説明等に時間を要したが、早い時期からお預りしていたため、申告時はスムーズに所得税・消費税申告が行えた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 上げる	目標② 実施方法① 実施方法②	税務の面だけではなく、経営指導員と連携をし、資金繰り等の金融相談や補助金・助成金等の情報も提供する。	
若手後継者等育成事業	小規模事業者の振興・発展を図るため若手後継者の育成支援を通じて経営の質的向上や地域社会の活性化に寄与する。	1. 青年部事業 開催回数4回（参加延数 48名） 「うち事業開催内訳」 ①企業交流会開催【中止】 ②全国大会への参加【中止】 ③経営計画策定セミナー及び勉強会開催【中止】 2. 女性会事業開催回数12回（参加延数139名） 「うち事業開催内訳」 ①セミナー開催 1回8人 ②全国大会への参加 15名 ③地域振興事業実施【中止】	青年部 女性会会員 (小規模事業者)	指標 事業開催延べ参加人数 (達成度 23.0 %)	100	実績 数値 23	指標 延べ参加事業者数 (達成度 %)		実績 数値	青年部・女性会はともに事業を実施することで、社会貢献や自己研鑽の機会を得ることができ、経営者自身の資質向上に繋がる。また地域の活性化に寄与している。	総合評価 C	事業実施評価 D	自己評価 D 目標達成度 D	調査結果 B 必要性 B	満足度 B	補足 新型コロナウイルス感染症により一部事業中止	目標① 上げる	目標② 実施方法① 実施方法②	コロナ禍においても、実施できる企画をお願いしており、開催時期や感染防止策等に配慮しながら事業の実施協力に努める。	
地域振興祭事業（あじさいまつり）	平成3年に大塚性海寺の敷地内を福沢市歴史公園に指定し通称「あじさい寺」として、県外からの観光客を牽引している。あじさいまつりは、平成4年度から現在まで継続して実施している。	事業内容 ステージ、特産品販売、文化財開放 事業実施 令和2年6月1日（月）～14日（日） メイン日6日（土）・7日（日）	小規模事業者	指標 延べ来場者数 (達成度 100.0 %)	50,000	実績 数値 50,000	指標 延べ参加事業者数 (達成度 %)		実績 数値	あじさいの観賞中心のまつりとして実施した。長期期間のまつりであり、来場者も平日・休日問わず、例年と変わらない来場者があった。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価 B 目標達成度 A	調査結果 B 必要性 B	満足度 B	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法① 実施方法②	あじさいの観賞をメインとした祭りを実施し、市内の事業者へ経済波及が生まれるような仕組みを検討する。	
地域振興祭事業（夏まつり）	平成8年度に実行委員会主体により福沢公園にて市民夏まつりを開催してきた。平成28年度から、新実行委員会を構成し、祖父江サリオパーク周辺を会場として花火イベントを行う。	【事業中止】 ○予定実施事業 ステージ、フリーマーケット、特産品販売 ○予定日 令和2年8月29日（土）	小規模事業者	指標 延べ来場者数 (達成度 - %)	50,000	実績 数値 -	指標 延べ参加事業者数 (達成度 %)		実績 数値	会議等は重ねたが、新型コロナウイルス感染症防止のため実施することができなかった。	総合評価 -	事業実施評価 -	自己評価 - 目標達成度 -	調査結果 - 必要性 B	満足度 -	補足 新型コロナウイルス感染症による中止のため評価なし	目標① -	目標② 実施方法① 実施方法②	三密の状態が回避できないという判断により令和3年度も中止の方向	
地域振興祭事業（福沢まつり）	まつりの歴史も長く、今では秋の市民まつりとして定着し毎年10月中旬に開催している。ステージイベントや市内の企業やフェリスも充実し多くの来場者で会場が賑わうまつりである。	【事業中止】 ○予定実施事業 ステージ、企業ならびに諸団体の展示販売 ○予定日 令和2年10月17日（土）・18日（日）	小規模事業者	指標 延べ来場者数 (達成度 - %)	120,000	実績 数値 -	指標 延べ参加事業者数 (達成度 %)		実績 数値	新型コロナウイルス感染症防止の観点から中止となった。	総合評価 -	事業実施評価 -	自己評価 - 目標達成度 -	調査結果 - 必要性 -	満足度 -	補足 新型コロナウイルス感染症による中止のため評価なし	目標① -	目標② 実施方法① 実施方法②	会場・イベント等を分散し、規模を縮小して実施できるように、検討を重ねている。	
地域振興事業（福沢イルミネーション）	青色LED開発拠点のある福沢で、冬場に人が集える場所を市民の手で作りたいという思いでH22年から開催されており、昨年度は国府宮野ロータリー、国府宮神社会館を会場に行っている。当所が事務局役割を担っている。	事業実施による延来場者数12,000名 事業実施 企業ならびに諸団体の展示販売 事業実施 令和2年11月28日（土）～12月25日（金）	小規模事業者	指標 延べ来場者数 (達成度 80.0 %)	15,000	実績 数値 12,000	指標 延べ参加事業者数 (達成度 %)		実績 数値	イベント等は中止し、イルミネーションの展示を中心に実施。キッチンカーやテイクアウト店が出店する日もあり、新型コロナウイルス感染症の影響で苦しむ事業者に販売の場を提供できた。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 B 必要性 B	満足度 B	補足	目標① 下げる	目標② 実施方法① 実施方法②	新型コロナウイルスの感染防止に努め、状況をみながらイベントの開催を見極め、事業の実施に努める。	
観光振興事業	当地域では、1200年以上の歴史がある天下の奇祭「国府足はだかまつり」や文化財・歴史遺産の宝庫であり、全国でも指折りの楠木・苗木の一大生産地でもある。市内の観光資源を広く情報発信し、特産品開発と様々なイベント会場での販売を通じて文化振興や賑わいづくりにより、地域産業の底上げを図る。	1. 特産品等認定延品目28事業所 41商品 2. 観光産業や資源の情報発信事業支援 3. 観光イベント（梅まつり、特産品フェア等）への出店支援3回 4. 特産品の販売と支援	小規模事業者を中心とした 商工業者ならびに一般消費者	指標 特産品等認定商品出店支援 (達成度 60.0 %)	5	実績 数値 3	指標 延べ参加事業者数 (達成度 %)		実績 数値	新型コロナウイルス感染症の影響により、特産品のPR・販売を予定していたイベントが中止となり、計画通りにはならなかったが、新型コロナウイルスで苦しむ事業者に特産品のPR・販売の場を提供できた。	総合評価 B	事業実施評価 C	自己評価 C 目標達成度 C	調査結果 B 必要性 B	満足度 B	補足	目標① 下げる	目標② 実施方法① 実施方法②	令和2年度は、新たに西尾振5会議所合同の特産品フェアの実施ができた。この事業を継続できるよう連携を図る。	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体に於いて整備しています。

2020年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 稲沢商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価														
				目標①		目標②		得られた効果		A B C D評価				今後の展開・改善点等		備考		
				指標	実績	指標	実績	総合評価	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②			
情報収集・提供事業	商工会議所ネットワークを活用して、各地域の景観動向を毎月調査し、リアルタイムの景観観測情報を小規模事業者へ情報提供する。また、ITを活用して事業所情報をHP上へ発信しビジネスチャンス情報を提供することにより、小規模事業者の活性化を支援する。	1. FAX・メールによる調査 毎月1回 7事業所に依頼し、延べ46回の回答を得た。	小規模事業者	指標	LOBO調査数 (達成度 76.7%)	指標	(達成度 %)	得られた効果	総合評価	B	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足		目標①	目標②
商談会事業	地域商談会やアライアンスパートナー発掘事業へ参加し、企業交流の場を提供し企業のビジネスチャンスの場を創造し、地域商工業の発展に寄与する。今年度より全国の商工会議所会員同士がネットを活用し商談を行う「サ・ビジネスモール」に参画し、さらなるビジネスチャンスの場の拡充する。	1. 地域商談会参加企業数【中止】 2. 757アンス・パ-ト発掘事業参加企業数 6社 3. サ・ビジネスモール活用事業者 5社	地域内中小・小規模事業者	指標	参加延べ企業数 (達成度 44.0%)	指標	(達成度 %)	新たな取引先やパートナーと出会う機会を創造しており、オンラインやネットの活用も実施している。(新型コロナウイルス感染症の影響で一部中止となった。)	総合評価	B	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上縮小という企業も多く、受発注のバランスも難しいが、オンラインやネットの活用普及に努める。
雇用促進事業	地域企業の就労者確保や定着促進を図り、意欲と能力のある担い手の育成対策を推進する。	1. 新入社員セミナー（中途入社を含む）の開催 15社 36名 2. 永年勤続従業員表彰の実施 8社 19名	小規模事業者及び中小企業を中心とした管内企業社員	指標	延べ参加人数 (達成度 68.8%)	指標	(達成度 %)	これらの事業により、参加者のモチベーションが上がり、事業所内の人材力アップに貢献している。	総合評価	B	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	新型コロナウイルス感染症の感染防止に努めることや、非対面での実施方法を検討していく。
人材育成事業	各種検定事業の推進により、職業能力の開発やキャリアアップを図り、将来に向けた地域産業の健全な発展に寄与することを目的とする。	1. 珠算検定の実施 年4回 922名【2回中止】 2. 簿記検定の実施 年2回 235名【1回中止】 3. 東商検定 1回 107名【1回中止】	小規模事業者及び中小企業社員及び市民	指標	延べ参加人数 (達成度 79.0%)	指標	(達成度 %)	検定の内容は、ビジネスに直結しており、企業が求める人材育成や、自己研鑽のひとつの目標として利用されている。(新型コロナウイルス感染症の影響により一部中止となった。)	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	新型コロナウイルス感染症の影響により、検定の受検者が増加傾向にあるため、感染防止策を施し、それらの期待に応えられるよう、実施方法を検討する。
部会・委員会事業	商工業事業者にて構成する部会あるいは委員会の活動を通じて参加企業の発展に資することを目的とする。	1. 部会開催 6回 97名 2. 委員会 4回 35名 延べ10回	小規模事業者を中心とする会員事業所	指標	延べ回数 (達成度 55.6%)	指標	(達成度 %)	委員会・部会は、同業種で構成されており、業界の情報交換や意見の集約の場となっている。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により先進地視察事業を縮小し実施した。	総合評価	B	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	新型コロナウイルス感染症の感染防止に努めながら、会議の定期的開催により、業況の収集に努める。
福利厚生事業	中小企業の経営と持続的な雇用安定を図るために、各種共済制度の普及啓蒙により福利厚生の充実と企業人材育成に資することを目的とする。	共済事業の推進 1. 特定退職金共済制度 670件 2. その他共済事業 1,156件	中小・小規模事業者	指標	延べ加入者数 (達成度 101.4%)	指標	(達成度 %)	従業員退職金制度は、従業員定着や企業の福利厚生の充実に役に立ち、企業や経営者のリスクに対応した共済は、経営の安定化に貢献している。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	企業のリスク対策に応えるため、セミナー・キャンペーンを通じ、理解を深めてもらう。
労働保険事務組合支援事業	労働保険事務組合事業は、事業者の委託を受けて、事業主に代わり労働保険料の申告納付と労働保険に関する情報提供や各種届け出の事務手続きを行っており、事業主の事務負担軽減や、労働保険適用促進、労働保険料の適正な徴収に繋がるため、事務組合事業の支援をする。	1. 委託事業場 267事業所(うち新規委託事業場7事業所) 2. 一人親方委託事業場 141事業所(うち一人親方新規委託事業場 19事業場) 合計408事業場	中小・小規模事業者	指標	委託事業場 (達成度 94.9%)	指標	(達成度 %)	労働保険への加入促進と、情報の提供、労働保険料申告を行う事務組合を支援することで、法令遵守、事務の効率化などに役立っている。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	新型コロナウイルス感染症の影響により、雇用調整助成金の利用件数も多いため、資料の提供等に努める。
税務関係団体支援事業	税務行政支援団体である青色申告会・法人会組織の活動サポートと事業運営を支援することにより、行政団体はじめ地域社会への貢献に寄与し、地域商工会議所の経営安定に資することを目的とする。	1. 稲沢市青色申告会 会員数 242事業所 複式簿記による自己記帳の推進と適正申告指導及び組織強化 2. (公社)一宮法人会稲沢支部 会員数492社 国税・地方税の租税教育の推進と組織強化	中小・小規模事業者	指標	会員数 (達成度 95.3%)	指標	(達成度 %)	青色申告会や法人会の支援を通じ、税への理解を深め、青色申告や電子申告の推進や、消費税率の変更・消費税軽減税率への対応等の周知を行った。	総合評価	B	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	新型コロナウイルス感染症の影響により、活動が滞っているが、オンラインの活用等により、会全体の活性化に繋がるよう協力する。
産業団体等支援事業	稲沢市商業協同組合と稲沢市商店街連合会や管内の各商店街ならびに発展会活動サポートと事業運営に協力し、地域の商業振興の活性化と組織基盤強化、地域の消費喚起を図る。	商業団体加入延会員数 138事業所 1. GoTo商店街事業参加のため企画立案 2. 商業協同組合の共通商品券発行事業への支援 3. アイテック(スタンプ)事業への支援 4. まちゼミ事業支援 5. 商品券事業への支援	小規模事業者を中心とする商店街等組織	指標	商工団体延べ会員数 (達成度 92.0%)	指標	(達成度 %)	弱体化する商業団体を支援することで、地域の活性化を保つ役割を担っている。また商業団体に協力を得て、市の商品券事業に協力し、市内の消費拡大にも貢献した。	総合評価	B	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	新型コロナウイルス感染症の影響により商店街の各店舗も厳しい状況にあり、コロナ禍での集客のため、補助金等を活用できるよう協力する。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。